

表 2 5 年金種別別にみた受給権者数の推移

年度末	厚生年金					国共済				
	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人
7	15,081	7,051	4,606	378	3,047	778	565	25	11	176
8	15,871	7,386	4,923	386	3,177	794	570	28	11	184
9	16,813	7,822	5,299	393	3,299	810	576	30	11	192
10	17,679	8,217	5,625	404	3,433	823	579	32	11	200
11	18,571	8,580	5,975	415	3,601	835	580	35	12	208
12	19,529	9,014	6,352	425	3,737	862	592	39	12	218
13	20,559	9,486	6,764	436	3,873	883	601	43	13	226
対前年度増減率 (%)										
8	5.2	4.7	6.9	2.1	4.3	2.0	0.9	9.2	2.2	4.6
9	5.9	5.9	7.6	2.0	3.8	2.1	1.1	8.1	2.5	4.3
10	5.2	5.0	6.1	2.7	4.1	1.6	0.5	7.6	1.8	4.1
11	5.0	4.4	6.2	2.8	4.9	1.5	0.2	7.9	1.7	4.0
12	5.2	5.1	6.3	2.4	3.8	3.1	2.1	10.9	4.5	4.8
13	5.3	5.2	6.5	2.5	3.6	2.5	1.5	12.7	3.3	3.5
年度末	地共済					私学共済				
	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人
7	1,747	1,266	88	28	364	173.5	49.0	92.7	1.4	30.3
8	1,793	1,290	92	29	382	184.6	53.6	97.4	1.5	32.2
9	1,848	1,322	95	30	401	193.5	56.8	101.0	1.5	34.1
10	1,898	1,349	98	30	420	202.5	60.2	105.0	1.6	35.8
11	1,942	1,372	101	31	438	212.7	63.5	109.3	1.6	38.1
12	1,984	1,394	104	32	454	223.8	67.8	114.1	1.7	40.1
13	2,049	1,434	112	32	470	235.3	72.3	119.2	1.8	42.0
対前年度増減率 (%)										
8	2.6	1.9	4.0	2.3	5.0	6.4	9.3	5.0	4.3	6.1
9	3.1	2.5	3.7	2.2	4.9	4.8	6.0	3.7	2.5	6.1
10	2.7	2.0	3.2	2.3	4.7	4.7	5.9	3.9	3.3	4.8
11	2.3	1.7	2.6	2.1	4.3	5.0	5.6	4.2	4.0	6.6
12	2.2	1.6	3.5	1.8	3.6	5.2	6.7	4.4	3.8	5.2
13	3.2	2.8	7.3	2.9	3.6	5.1	6.6	4.4	2.5	4.8
年度末	農林年金					国民年金 新法基礎年金と旧法国民年金				
	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人	千人
7	266.0	132.9	75.3	4.8	53.0	15,152	11,400	2,109	1,309	334
8	278.2	136.2	80.7	5.0	56.3	16,010	12,276	2,063	1,338	332
9	290.4	140.4	85.4	5.1	59.5	16,987	13,276	2,011	1,370	331
10	302.8	143.7	91.2	5.3	62.5	17,871	14,186	1,952	1,402	331
11	314.9	146.5	96.8	5.4	66.1	18,795	15,090	1,890	1,437	377
12	330.7	151.1	104.6	5.6	69.4	19,737	16,061	1,829	1,473	373
13	348.1	156.7	112.7	5.7	72.9	20,669	17,030	1,764	1,508	367
対前年度増減率 (%)										
8	4.6	2.5	7.2	2.8	6.1	5.7	7.7	△ 2.2	2.3	△ 0.5
9	4.4	3.1	5.9	2.3	5.7	6.1	8.1	△ 2.6	2.3	△ 0.2
10	4.3	2.4	6.9	4.3	5.0	5.2	6.9	△ 2.9	2.3	0.1
11	4.0	1.9	6.1	2.3	5.9	5.2	6.4	△ 3.2	2.6	13.7
12	5.0	3.1	8.1	2.9	4.9	5.0	6.4	△ 3.2	2.5	△ 0.9
13	5.3	3.7	7.7	2.5	5.1	4.7	6.0	△ 3.5	2.3	△ 1.7

注 国共済の「計」には、船員給付及び公務災害給付が含まれている。

(3) 年金総額

ア 平成 13 年度末の状況

平成 13 年度末の年金総額（受給権者の年金額の総額）は、厚生年金 22 兆 8,204 億円、国共済 1 兆 7,534 億円、地共済 4 兆 3,789 億円、私学共済 2,497 億円、農林年金 4,180 億円、国民年金 12 兆 5,830 億円（新法基礎年金と旧法国民年金）であった（表 26）。国民年金の 12 兆 5,830 億円には、旧法被用者年金の基礎年金相当分（旧法年金のいわゆる 1 階部分）は含まれない。公的年金制度全体で 42 兆 2,034 億円である。これを全額支給停止されている年金を外した受給者ベースでみると 40 兆 5,495 億円となる。受給者ベースの年金総額は、一部が支給されている年金については、停止前の年金額を足し合わせたものである。したがって、受給者ベースの年金総額であっても、そのすべてが支給されているわけではない。以下では、特に断らない限り、年金総額は受給権者ベースのものとする。

表 26 年金種別別にみた年金総額 —平成 13 年度末—

区分	厚生年金	国共済	地共済	私学共済	農林年金	被用者年金 制度計	国民年金 新法基礎年金と 旧法国民年金	公的年金 制度全体
受給権者	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
計	228,204	17,534	43,789	2,497	4,180	296,204	125,830	422,034
老齢・退職年金	老齢・退年相当	164,588	13,803	35,463	1,615	2,947	218,416	105,494
	通老・通退相当	20,898	234	702	551	411	22,796	3,821
障害年金	4,130	184	535	21	70	4,940	13,782	18,722
遺族年金	38,587	3,305	7,089	309	752	50,042	2,733	52,775
構成比	%	%	%	%	%	%	%	%
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
老齢・退職年金	老齢・退年相当	72.1	78.7	81.0	64.7	70.5	73.7	83.8
	通老・通退相当	9.2	1.3	1.6	22.1	9.8	7.7	3.0
障害年金	1.8	1.0	1.2	0.8	1.7	1.7	11.0	4.4
遺族年金	16.9	18.8	16.2	12.4	18.0	16.9	2.2	12.5
受給者	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
計	216,428	17,097	42,571	2,211	4,034	282,341	123,155	405,495
老齢・退職年金	老齢・退年相当	156,826	13,488	34,678	1,366	2,827	209,185	105,003
	通老・通退相当	19,610	224	679	518	394	21,424	3,808
障害年金	2,978	134	369	18	66	3,565	12,876	16,441
遺族年金	37,015	3,245	6,845	309	748	48,162	1,467	49,629
構成比	%	%	%	%	%	%	%	%
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
老齢・退職年金	老齢・退年相当	72.5	78.9	81.5	61.8	70.1	74.1	85.3
	通老・通退相当	9.1	1.3	1.6	23.4	9.8	7.6	3.1
障害年金	1.4	0.8	0.9	0.8	1.6	1.3	10.5	4.1
遺族年金	17.1	19.0	16.1	14.0	18.5	17.1	1.2	12.2

注 国共済の「計」には、船員給付及び公務災害給付が含まれている。

年金種別の割合をみると、各制度とも老齢・退年相当が70～80%を占める。ただし私学共済は64.7%と他制度に比べて低く、代わりに通老・通退相当が22.1%と他制度に比べて高くなっている。また、被用者年金にあっては、概ね、遺族年金が16～19%（私学共済のみ12.4%）、障害年金は1～2%であるのに対し、国民年金は遺族年金が2.2%と小さく、障害年金は11.0%となっている。

なお、この傾向は、受給者ベースでも特に変わりはない。

イ 推移

年金総額の推移をみると（表27）、総じて増加を続けている。平成13年度の対前年度増減率をみると、被用者年金制度では私学共済が最も大きく2.7%増、次いで厚生年金2.2%増、地共済1.2%増、農林年金1.2%増、国共済は0.1%減となっている。

また、国民年金（新法基礎年金と旧法国民年金）の年金総額は13年度、対前年度6.3%増であった。

（老齢・退年相当）

老齢・退年相当についてみると、13年度の対前年度増減率は、厚生年金1.7%増、国共済1.0%減、地共済0.6%増、私学共済3.0%増、農林年金0.2%増、国民年金7.5%増となっている。

（遺族年金）

遺族年金の年金総額は13年度の対前年度増減率でみると、厚生年金3.9%増、国共済3.5%増、地共済4.2%増、私学共済5.3%増、農林年金5.0%増となっており、いずれも老齢・退年相当よりも高い率で増加している。より長いスパン（8年度以降）でも、被用者年金では、遺族年金が老齢・退年相当よりも総じて高い率で増加している。

表 27 年金種別別にみた年金総額の推移

－受給権者ベース－

年度末	厚生年金					国共済				
	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
7	183,438	134,094	16,411	3,899	29,033	16,845	13,979	183	183	2,490
8	189,722	138,338	17,056	3,904	30,423	16,935	13,935	193	181	2,615
9	197,655	144,158	17,835	3,910	31,752	17,013	13,888	200	180	2,736
10	207,943	151,383	18,775	4,001	33,784	17,290	13,985	210	181	2,906
11	216,023	156,716	19,580	4,064	35,663	17,331	13,880	217	180	3,045
12	223,292	161,781	20,287	4,095	37,129	17,557	13,947	226	183	3,193
13	228,204	164,588	20,898	4,130	38,587	17,534	13,803	234	184	3,305
対前年度増減率 (%)										
8	3.4	3.2	3.9	0.1	4.8	0.5	△ 0.3	5.7	△ 0.9	5.0
9	4.2	4.2	4.6	0.1	4.4	0.5	△ 0.3	3.6	△ 0.6	4.6
10	5.2	5.0	5.3	2.3	6.4	1.6	0.7	4.8	0.5	6.2
11	3.9	3.5	4.3	1.6	5.6	0.2	△ 0.7	3.3	△ 0.7	4.8
12	3.4	3.2	3.6	0.8	4.1	1.3	0.5	4.1	1.7	4.8
13	2.2	1.7	3.0	0.8	3.9	△ 0.1	△ 1.0	3.6	0.7	3.5
地共済										
年度末	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	私学共済				
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当			計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
7	40,053	33,686	654	534	5,180	1,922	1,193	496	19	214
8	40,437	33,769	659	531	5,479	2,043	1,286	511	20	227
9	41,059	34,088	662	528	5,780	2,117	1,340	516	19	241
10	42,287	34,889	674	534	6,190	2,232	1,423	531	20	258
11	42,901	35,165	675	536	6,526	2,327	1,489	540	21	278
12	43,257	35,244	680	532	6,802	2,432	1,569	548	21	294
13	43,789	35,463	702	535	7,089	2,497	1,615	551	21	309
対前年度増減率 (%)										
8	1.0	0.2	0.8	△ 0.5	5.8	6.3	7.8	2.8	2.5	6.0
9	1.5	0.9	0.5	△ 0.5	5.5	3.6	4.2	1.0	△ 2.0	6.4
10	3.0	2.3	1.8	1.2	7.1	5.4	6.2	2.9	4.0	6.8
11	1.5	0.8	0.1	0.2	5.4	4.3	4.7	1.7	2.2	7.6
12	0.8	0.2	0.7	△ 0.6	4.2	4.5	5.4	1.6	2.8	5.8
13	1.2	0.6	3.3	0.5	4.2	2.7	3.0	0.5	0.6	5.3
農林年金										
年度末	計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金	国民年金 新法基礎年金と旧法国民年金				
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当			計	老齢・退職年金		障害年金	遺族年金
		老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当				老齢・ 退年相当	通老・ 通退相当		
平成	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
7	3,623	2,690	339	65	528	79,731	61,091	4,361	11,866	2,413
8	3,710	2,730	352	66	563	86,324	67,546	4,281	12,097	2,399
9	3,806	2,781	362	66	598	93,767	74,846	4,185	12,344	2,391
10	3,947	2,860	378	68	640	102,532	83,123	4,151	12,821	2,437
11	4,036	2,895	390	69	682	110,700	90,629	4,059	13,216	2,796
12	4,129	2,940	404	70	716	118,360	98,136	3,945	13,505	2,775
13	4,180	2,947	411	70	752	125,830	105,494	3,821	13,782	2,733
対前年度増減率 (%)										
8	2.4	1.5	3.6	0.6	6.6	8.3	10.6	△ 1.8	1.9	△ 0.6
9	2.6	1.9	2.8	0.4	6.2	8.6	10.8	△ 2.2	2.0	△ 0.3
10	3.7	2.9	4.6	3.4	7.0	9.3	11.1	△ 0.8	3.9	1.9
11	2.3	1.2	3.2	0.9	6.6	8.0	9.0	△ 2.2	3.1	14.7
12	2.3	1.6	3.5	1.2	5.0	6.9	8.3	△ 2.8	2.2	△ 0.8
13	1.2	0.2	1.7	1.1	5.0	6.3	7.5	△ 3.1	2.1	△ 1.5

注 国共済の「計」には、船員給付及び公務災害給付が含まれている。

(4) 老齢・退年相当の受給権者

老齢・退年相当に絞って、受給権者の男女構成、平均年齢、平均年金月額などの状況をみる。平成13年度末の老齢・退年相当の受給権者数は、厚生年金949万人、国民年金1,703万人（新法老齢基礎年金及び旧法国民年金の老齢年金受給権者数）、共済年金は国共済60万人、地共済143万人、私学共済7万人、農林年金16万人であった（表28）。

老齢・退年相当の受給権者に占める女性の割合は、被用者年金では私学共済が最も高く40.0%、次いで厚生年金31.2%、地共済30.5%、農林年金24.6%、国共済15.7%の順となっている。国民年金は58.8%である。

平均年齢は、被用者年金は各制度とも70歳前後である。一方、国民年金は72.9歳と、被用者年金に比べてやや高い。

なお、表中、「老齢基礎年金等受給権者数21,308千人」とあるのは、老齢・退職年金の受給権を有する65歳以上の者（ただし老齢基礎年金の繰上げ受給を選択している65歳未満の者も含む。）の人数である。これは、老齢基礎年金受給権者数、旧国民年金法による老齢年金受給権者数、被用者年金の65歳以上の旧法老齢・退職年金の受給権者数のほか、旧法の通算老齢年金・通算退職年金の受給権者のうち、それぞれの年金を通算すれば、老齢・退年相当となる者の数を推計して加えたものである。

表28 老齢・退年相当の受給権者数、平均年齢 —平成13年度末—

区分	厚生年金	国共済	地共済	私学共済	農林年金	国民年金 新法基礎年金と 旧法国民年金	公的年金 制度全体
受給権者数 計	千人 9,486	千人 601	千人 1,434	千人 72.3	千人 156.7	千人 17,030	千人 21,308
男性	6,527	507	997	43.3	118.2	7,018	老齢基礎 年金等受 給権者数
女性	2,959	94	437	28.9	38.5	10,012	
女性割合(%)	31.2	15.7	30.5	40.0	24.6	58.8	
平均年齢 計	歳 70.3	歳 71.1	歳 71.1	歳 69.5	歳 70.3	歳 72.9	
男性	70.1	71.1	71.1	69.0	70.7	71.7	
女性	70.7	71.5	71.0	70.4	69.1	73.8	